

2030年の社会と子供たちの未来

◆人工知能が様々な判断を行ったり、身近な物の働きがインターネット経由で最適化されたりする時代の到来が、社会や生活を大きく変えると予測される。

◆変化を前向きに受け止め、社会や人生を、人間ならではの感性を働かせてより豊かなものにしていくことが期待される。

◆子供たち一人一人が、予測できない変化に受け身で対処するのではなく、主体的に向き合って関わり合い、その過程を通して、自らの可能性を発揮し、よりよい社会と幸福な人生の創り手となる力を身に付けられるようにすることが重要である。



香南市立野市小学校 学校経営グランドデザイン

学校教育目標

笑顔と「ありがとう」があふれる学校

目指す学校像	目指す教師像
知 通って楽しい学校	子供が「分かった・楽しい」と思える授業のために努める教師
徳 安心で安全な学校	子供の良さと違いを認め、大切にす教師
信 協働して取り組む学校	子供のためチームで協働する教師

学校経営理念

子供一人一人の存在を大切にする学校づくり

学校経営方針

子供が学校に来たくなるような授業や行事を行う
一人一人の良さと違いを認める
チームで子供の育ちを支える

学習指導要領前文より

◆これからの学校には、一人一人の児童が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値ある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが求められる。

◆教育課程を通して、これからの時代に求められる教育を実現していくためには、よりよい学校教育を通してよりよい社会を創るという理念を学校と社会が共有し、必要な学習内容をどのように学び、どのような資質・能力を身に付けられるようにするのかを教育課程において明確にし、社会との連携及び協働によりその実現を図っていくという、社会に開かれた教育課程の実現が重要となる。

目指す児童の姿

思いや考えを表現しようとする子 (主体的な学び・コミュニケーション能力)	自分や友だちを大切にする子 (自尊感情・人権意識)	あきらめないでがんばる子 (根気強さ・規範意識)
---	------------------------------	-----------------------------

研究主題

問いをもち、他者とともに学びを創り出す児童の育成

～クラウドを活用した「学習の調整」と「対話」に焦点を当てた授業づくり～

部会研究

学習指導部

学力向上

ICT活用

生徒指導部

居場所づくり

絆づくり

特別支援部

ユニバーサル
デザイン

不登校

健康安全部

体力向上

学校安全

自己存在感(学びを支える土台)を育む

三本柱

- ・笑顔で「あいさつ」「ありがとう」
- ・子供をよく観て「認める」「励ます」
- ・子供の話を「しっかり聴く」

本校児童の傾向

◎決められたことには真面目に一生懸命取り組むことができる

▲主体的に行動する姿が少ない

- ・自分から進んで行動する児童が少なく、失敗を恐れ、苦手なことは避けようとする。
- ・自分の好きな人、好きな事とだけ関わろうとし、新たな人間関係を構築しようとする姿が少ない。
- ・自分の思いを言語化できず、自己開示や自己表現することが苦手な児童が多い。

▲社会との関わりが少ない

- ・社会で生きていくために必要な体験が不足しており、家庭や地域で自己決定をする環境も十分に整っていない。
- ・一人で完結できる環境(ゲーム、SNS含む)の普及により、互いを知らないまま関係が希薄化し他者理解につながらない。

このままでは、予測困難な時代の中で、様々な変化に積極的に向き合い、他者と協働して課題を解決していくことができない！

連携

協働

保護者との連携・協働	PTAでの連携・協働	地域との連携・協働	校区での連携・協働
◆通信・すぐー等を活用した情報発信 ◆連絡帳や電話、家庭訪問による家庭連絡の徹底 ◆基本的生活習慣の定着 ◆家庭学習の習慣化と協働化 ◆個別の教育支援計画や個別の指導計画による情報共有	◆コミュニティ・スクール及び地域学校協働本部事業による取組・野市小学校運営協議会、地域学校協働本部による協議 ◆保護者ボランティアの募集 ◆保護者コーディネーターの委嘱 ◆ボランティア活動の広報 ◆PTA各部との連携	◆「ひと・もの・こと」を活用した授業づくり ◆児童支援や家庭支援に関する福祉事務所等との連携 ◆災害予防や避難所運営に関する関係機関との連携	◆野市中区第4期3年ビジョンにもとづいた事業推進 ◆野市中校区推進本部会議の実施 ◆野市中校区実務者会議の実施 ◆校区小学校3校交流事業の実施 ◆幼小小間の園児・児童交流 ◆幼小小引き継ぎ会・小中引き継ぎ会の実施